

茨城県軟式野球連盟特別規則

(令和6年2月24日)

クラス	大会名		正式試合	試合成立回数	延長戦	タイブレーク方式	得点差コールド (以降)	試合時間
一般 ※委託事業別途	一般	天皇賜杯 国体	9回戦	5回暗黒・降雨・試合時間	3回(12回迄)	無制限	5回10点・7回7点	3時間00分
		東日本 高松宮	9回戦	5回暗黒・降雨・試合時間	3回(12回迄)	無制限	5回10点・7回7点	2時間30分
	壮年		7回戦	5回暗黒・降雨・試合時間	直ちにタイブレーク方式	無制限	5回7点	2時間00分
	熟年		7回戦	5回暗黒・降雨・試合時間	直ちにタイブレーク方式	無制限	5回7点	2時間00分
学童	全日本学童 ノーブルホームカップ あゆみ杯 県スポ少		6回戦	5回暗黒・降雨・試合時間	直ちにタイブレーク方式	無制限	<u>4回10点</u> 5回7点	1時間30分

- 1 第2試合以降のメンバー交換は、前の試合の4回終了時とする。学童部においては、前の試合の3回終了時に攻守を決定する。
- 2 一般、壮年・熟年及び学童大会については、投手に指名打者ルールを採用することができる。学童部については、ニ刀流選手を採用しない。
- 3 特別継続試合について…[参考：競技者必携「競技に関する連盟特別規則 4 特別継続試合」]
暗黒及び降雨などで、5回以前に中止になった場合、または5回を過ぎ正式試合になって同点で試合が中止の場合は、翌日の第1試合に先立って特別継続試合を行う。
- 4 特別継続試合の再開について…[参考：競技者必携「競技に関する連盟特別規則」]
 - ① もとの試合が中断された箇所から再開する。
 - ② 両チームの出場者と打撃順は、試合が中断されたときと全く同一でなければならない。ただし、規則によって認められる交代は許される。
- 5 次の試合のバッテリーのブルペン使用について…[参考：競技者必携「競技運営に関する注意事項11」]
次の試合の先発バッテリーは、シートロックがある場合でも、メンバー交換後、ブルペンを利用して投球練習をすることができる。
- 6 学童の投球制限について
学童部の投球制限(1日70球以内)は、県大会の1回戦からとし、4年生以下が投手で出場した場合は学年で判断(4年生以下60球以内)する。支部及びブロック予選は主催支部内での取り決めとする。
- 7 試合時間と試合成立回について
 - ① 一般の部(一般、壮年、熟年)の試合は、上記の表に定める試合成立回(5回)を過ぎ、同表に定める試合時間を経過した場合には新しいイニング(延長イニングを含む。)に入らない。(試合時間が過ぎた場合でも、試合成立回の5回までは行う。)なお、その時点で同点の場合は、引き続きタイブレーク方式で行う。
 - ② 学童の試合は、健康維持を考慮し、上記の表に定める試合時間を経過した場合は、試合成立回の5回終了以前でも試合が成立したものとみなし、新しいイニングには入らない。なお、その時点で同点の場合は、引き続きタイブレーク方式で行う。